

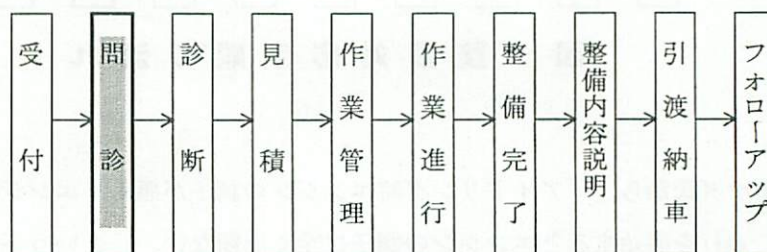
問 題 用 紙

〔注意事項〕

1. 問題用紙と問診用紙は別になっています。問診用紙には、受験番号、氏名及び実技試験を受けるかどうかを該当欄に記入しなさい。
2. 試験終了後は、この問題用紙を持ち帰りなさい。

問題1. 下図は「整備対応手順の流れ」を示したものです。下記の情報をもとに「問診」を実施しなさい。

また、問診後、どこがなぜ悪いかわからない原因について試験員が質問するので口頭で回答しなさい。



図：整備対応手順の流れ

〔情報〕

整備依頼者サトウ氏が、「走行中に振動がするようになった。」という不具合に係る修理を依頼するために、当該自動車に乗って整備工場を訪れた。

これまでに得た情報は、次のとおりである。

1. サトウ氏は、当該自動車を片道約50kmの通勤に使用しており、そのうち約30kmは、高速道路を走行している。
2. 当該自動車に関する情報

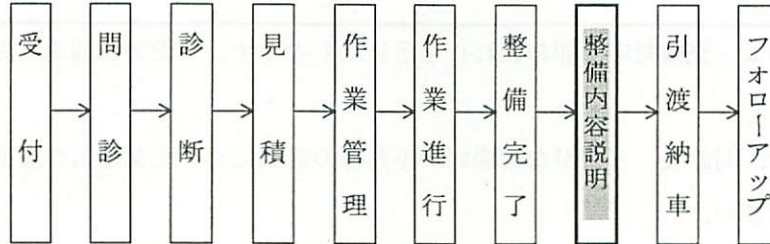
初度登録年	平成11年
エンジン	電子制御式ガソリン・エンジン
総排気量	1,498cc
駆動方式	前輪駆動（FF）
トランスミッション	電子制御式4速オートマティック・トランスミッション
総走行距離	72,000km

（裏面へ続く）

問題2. 下図は「整備対応手順の流れ」を示したものです。下記の情報をもとに「整備内容説明」を実施しなさい。特に、EGRバルブの交換の説明においては、「なぜ、アイドリング時にエンジンが不調なのか。」についても説明しなさい。

また、試験員が「整備内容説明」の途中で質問をする場合があるので、その質問に答えなさい。

なお、試験の都合上、点検整備記録簿に記載された点検良好の箇所、整備保証の適用及び整備料金の説明は行わなくてよい。



図：整備対応手順の流れ

〔情報〕

整備依頼者ヤマダ氏から、「アイドリング時エンジンの調子が悪く、エンジン警告灯が点灯している。ただし、走行を開始するとエンジンの調子は全く問題ない。」という不具合に係る修理に加え、継続検査後1年目の定期点検整備と日常点検整備を行うようにとの依頼があり、必要な点検整備作業を行った。

これまでに得た情報及びこれまでにを行った点検整備作業は、次のとおりである。

1. 当該自動車に関する情報

初度登録年	平成15年
エンジン	電子制御式ガソリン・エンジン (インテーク・ポート噴射式)
総排気量	1,498cc
駆動方式	前輪駆動 (FF)
トランスミッション	電子制御式4速オートマティック・トランスミッション
総走行距離	61,000km

2. 点検整備作業

- ① 定期点検整備及び日常点検整備。(作業内容は用意されている点検整備記録簿のとおり)
- ② EGRバルブ制御システムのダイアグノーシス・コードが記録されていたため、EGRバルブを取り外して点検した結果、EGRバルブが開いたまま固着していたので、当該部品を交換したところ、良好となった。

注：なお、部品等の交換については、全てヤマダ氏に連絡して了解を得てから行った。

(今回の点検整備結果)

試験用品 1

点検整備記録簿 (1年点検用)

別家用乗用車等 6

点検良好	✓	交換	×	調整	A	清掃	C
締付	T	給油(水)	L	分解	○	修理	△

エンジン・ルーム点検

■パワー・ステアリング

ベルトの緩み、損傷

■点火装置

スパーク・プラグの状態

点火時期

ディストリビュータのキャップの状態

■バッテリー

ターミナル部の緩み、腐食

■エンジン

排気ガスの色

CO、HCの濃度

エア・クリーナ・エレメントの汚れ、詰まり、損傷

■冷却装置

ファン・ベルトの緩み、損傷

冷却水の漏れ

室内点検

■ブレーキ・ペダル

遊び

踏み込んだときの床板とのすき間

ブレーキのきき具合

■パーキング・ブレーキ・レバー

A 引きしろ (8ノッチ→5ノッチ)

パーキング・ブレーキのきき具合

■クラッチ・ペダル

遊び

切れたときの床板とのすき間

足廻り点検

■ディスク・ブレーキ

ディスクとパッドとのすき間

ブレーキ・パッドの摩耗

■ドラム・ブレーキ

ドラムとライニングとのすき間

ブレーキ・シューの摺動部分、ライニングの摩耗

■ホイール

タイヤの空気圧

タイヤの亀裂、損傷

タイヤの溝の深さ、異常摩耗

ナットの緩み

■ブレーキのマスク・シリンダ、ホイール・シリンダ、ディスク・キャリパ

マスク・シリンダの液漏れ

ホイール・シリンダの液漏れ

ディスク・キャリパの液漏れ

下廻り点検

■トランスミッション、トランスファ

オイルの漏れ

オイルの量

■プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフト

連結部の緩み

■エンジン・オイル

漏れ

■ブレーキ・ホース、パイプ

漏れ、損傷、取付状態

■エキゾースト・パイプ、マフラ

取付けの緩み、損傷、腐食

日常点検

ブレーキ液の量

バッテリ液の量

冷却水の量

エンジン・オイルの量

エンジンのかかり具合、異音

低速加速の状態

ヘッド・ランプ、ストップ・ランプ、

ウインカー等の点灯、汚れ、損傷

ウインド・ウオッシャ液の量

ウインド・ウオッシャの噴射状態

ワイパの拭き取り状態

アイドリング不安定

交換部品等	数量
EGRバルブ	1個
エア・クリーナ・エレメント	1個
LLC	2缶

●CO、HC濃度

CO	略
HC	略

●タイヤの溝の深さ

前輪	略
後輪	略

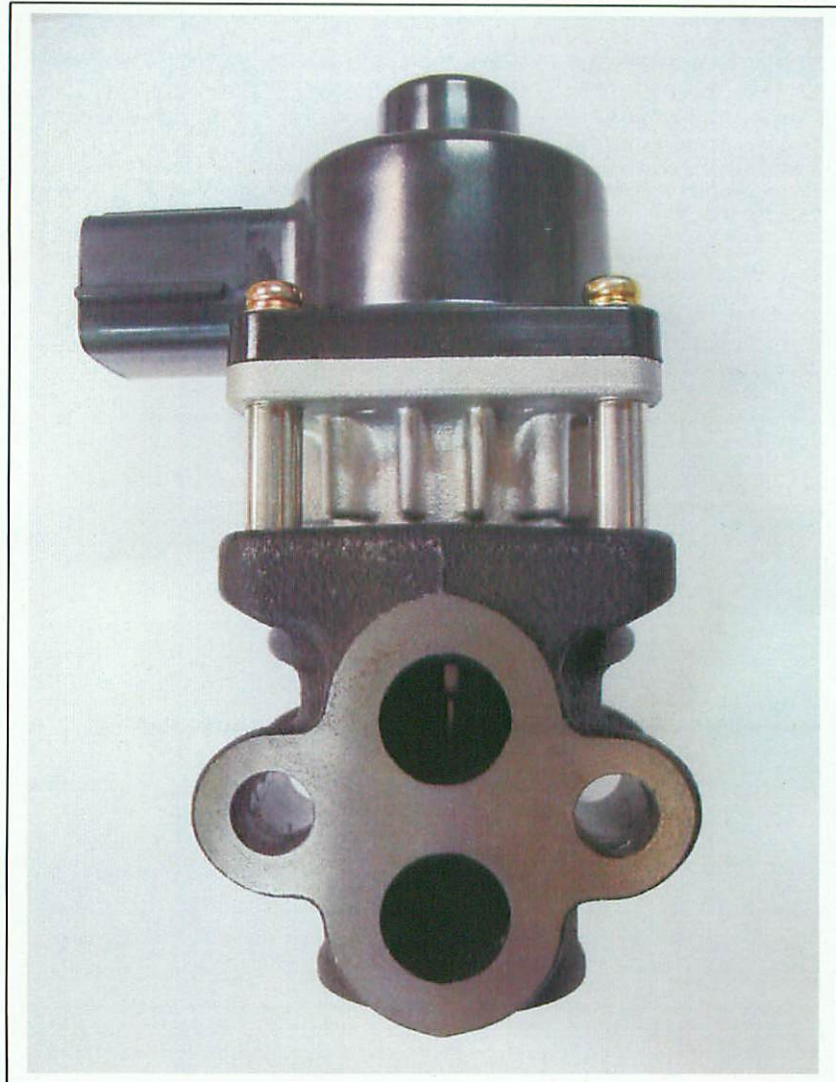
●ブレーキ・パッドの厚さ

前輪	略
後輪	略

点検年月日 平成19年1月13日
 整備完了年月日 平成19年1月14日
 点検(整備)時の総走行距離 61,000km

持ち出し厳禁

交換部品 (EGR バルブ)



不 良 品

持ち出し厳禁

交換部品(エア・クリーナ・エレメント) 不良品

持ち出し厳禁



試験用品2-2